

令和5年(2023年) 秋号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202
Tel. 048-945-0992 / Fax. 048-918-3026
eメール info@matsuzawa-tadashi.com

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月定例会報告

補正予算
【第2号】

165億1,057万9千円

コロナ支援継続・重要公共事業の追加・eスポーツ普及へ

県議会9月定例会は9月22日から10月13日にかけて開催され、一般会計補正予算【第2号】165億1,057万9千円の計上等を議決しました。

補正予算の主な内容は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続のための予算として69億4,946万6千円、重要な公共事業の追加予算として21億6,345万3千円、企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント開催に要する予算として1,062万9千円など、当面对応すべき事業に対する補正予算が盛り込まれました。



役職	埼玉県議会自由民主党議員団副団長
所属委員会	公社事業対策特別委員会(委員長) 総務県民生活委員会

公共事業の追加／企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大

公共事業の追加

21億6,345万3千円

公共事業の内定増に伴う追加工事の実施

- 道路・街路事業 21箇所
- 河川事業 13箇所
- 公園事業 1箇所 計 35箇所

例：越谷野田線(松伏町)

- 地盤改良工事
 - 工事着手の前倒し
- (令和6年4月予定→令和5年10月予定)

例：飯盛川(坂戸市)

- 排水機場整備工事、用地買収
 - 工事着手の前倒し
- (令和6年4月予定→令和5年10月予定)

熊谷スポーツ文化公園(熊谷市)

- 損傷の激しい駐車場舗装の改修を実施
 - 工事着手の前倒し
- (令和6年4月予定→令和5年10月予定)



企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベントの開催

企業版ふるさと納税

概要

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催

(1) 普及イベント

- 対象：誰もが参加可能(参加無料)
- 内容：プロ選手エキシビジョンマッチ
・ビギナー向け体験会
・プロ選手との交流会 等



(2) トレーニングキャンプ

- 対象：高校生(公募25名程)
- 内容：プロチームによる指導(操作技術、戦術等)
・メンタル、食事等指導
・学校関係者、県内企業の見学受入れ 等



県全域で約59万人が参加し大成功!!

シェイクアウト埼玉へのご参加、ありがとうございました。

■実施日:令和5年9月1日 11時58分～ ■参加人数:594,476人

関東大震災から100年を契機に、県議会が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉(埼玉県内一斉防災訓練)を実施させていただきました。多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。



虐待禁止条例の一部改正について

この度の条例改正案では、子育て世代をはじめ多くの皆さまにご不安やご懸念を抱かせる事となり、心よりお詫び申し上げます。以下、今回の経緯と今後についてご説明致します。

1 改正の目的と取り下げの経緯

毎年のように繰り返される放置や虐待による悲しい事件・事故を防ぐため、県に**予算増強や新事業**を促すこと、そしてご家庭や地域で改めて**安全を見直して**頂くことが主な目的でしたが、明らかに条文の表現と例示の説明が不足し、結果として皆さまからご指摘・ご批判を受け、このままでは目的を果たせない状況となっていましたので、これを**猛省し取り下げる**事と致しました。

2 どこが説明不足だったのか

『埼玉県虐待禁止条例(平成29年施行)』にはすでに「第6条 擁護者の安全配慮義務」が定められています。今回の改正部分6条の2はこの規定が前提となるため、**安全配慮を著しく怠った放置を規制していく**構成となっていました。

しかし、前述の目的を重視するあまり改正案(特に下記2①)だけの説明に終始し、そのみが伝えられました。

埼玉県虐待禁止条例(一部抜粋)	
現行条例(H29～)	第6条 1「養護者の安全配慮義務」の規定
取り下げた改正案	2 ①「放置の禁止・放置抑止の努力義務」の規定 ②「行政の待機児童解消、放置防止策等の推進」の規定

3 ほとんどのケースでは放置にあたらぬ

(安全への配慮があれば放置ではない)

改正案の説明では児童だけの外出や留守番が放置であり虐待に当たるとして報道がなされましたが、もちろん子育てが困難な社会や監視社会などはあってはならないことで、**実際には安全への配慮があれば放置には当たらないという**前提に立っていました。しかし、この前提の説明が明らかに不足しており、結果として社会的混乱を引き起こしてしまいました。心よりお詫び申し上げます。

4 今後について

今回、意見聴取や発信の方法に問題があったことが明らかとなりました。

私たちは今後の改善点として、「してはならない」といったネガティブな方法ではなく、**行政と社会の子育て環境をしっかりと後押ししていく**方法を検討していきます。そして、多くの皆様に共感して頂けるよう政策形成の段階で意見を伺うパブリックコメント等の方策を速やかに見直し、反映させてまいります。



活動報告

政策大綱を大野知事に提出



10月12日、自由民主党議員団でまとめた政策大綱を大野知事に提出しました。これから来年度の予算編成や政策編成が行われますが、それに対する予算要望でもあります。大野知事からは「しっかり内容を拝見し、予算案等に対応出来るか協議していく」とのコメントをいただきました。

知事が松伏町をふれあい訪問



大野知事は、「ふれあい訪問」として10月18日、松伏町内の「エススペースパイス工業(株)埼玉工場」と「特定非営利活動法人 つなぐいのちの輪 バイタルネットジャパン」を訪問され、地元選出県議として私も同席いたしました。

◀エススペースパイス工業(株)埼玉工場にて

防犯のまちづくり県民大会に出席



「埼玉県防犯のまちづくり県民大会」が10月16日に開催され出席しました。

日頃より、防犯活動に取り組まれている団体・個人への功労と、防犯ポスターを作成した小学生・中学生・高校生の入選者に、警察本部長や防犯協会から表彰が行われました。吉川市からは、防犯荣誉銅賞に吉川地区地域安全推進連絡協議会の矢萩恵一さんが、地域安全功労者賞に吉川南部自治連合会長の戸部等さんが、その荣誉に輝きました。

ロービジョンサッカー日本代表が表敬訪問



吉川市在住の岩田朋之選手をはじめロービジョンサッカー日本代表選手の皆さんが県を表敬訪問されました。

練習風景を幾度となく拝見してありますが、そのスピードには驚くことばかり。ぜひ、多くの皆さまに応援していただければと思います。

県消防協会吉川支部連合特別点検に出席



「埼玉県消防協会吉川支部連合特別点検」が10月22日、吉川中央中学校にて開催され出席しました。

吉川市消防団、松伏町消防団、三郷市消防団の特別点検でしたが、開会式には大野知事もお越しになりました。点検後は体育館にて表彰式が行われ、地元選出県議として日々の活動と9月1日に実施したシェイクアウト訓練への御礼、そして受賞された方々への祝辞を述べさせていただきました。

松伏町防災訓練に出席



4年ぶりとなる「令和5年度第37回松伏町防災訓練」が10月1日、県営まつぶし緑の丘公園で行われ出席しました。松伏町職員をはじめ吉川警察署、消防署や消防団、社協等の行政団体や民生委員、赤十字奉仕団、民間の協力団体も参加され、真剣な面もちで訓練が行われました。

防犯街頭キャンペーンに参加



防犯のまちづくり推進議員連盟(小島信昭会長)による街頭キャンペーンが10月11日、JR浦和駅にて行われ参加しました。自転車の盗難予防の為にカギを配布し、多くの皆さまに受け取っていただきました。

事務所を移転しました

2023年7月より新事務所に移転しました。移転に伴い、電話番号等が変更になりました。

住所

〒342-0042 吉川市中野29
サンパレス5-202

TEL 048-945-0992

FAX 048-918-3026



松澤正

